

この度は、タマゾーPro.Cプログラムカードをお買い上げいただきありがとうございます。このプログラムカードを使用する事により、タマゾーPro.Cシリーズのスピードコントローラー(以下ESC)を簡単にプログラムする事が出来ます。

(注意)このプログラムカードはタマゾーMシリーズのESCには使用できません。

設定可能項目：

1.バッテリータイプ(Batt.type)

動力用バッテリーの種類を設定します。セル数はESCが自動認識しますので設定する必要がありません。間違った設定はバッテリーをいためるだけでなく、事故の原因となる場合があります。

Nixx: ニッカド(NiCd)または、ニッケル水素(NiMH)を意味します。

Lixx: リポ(Lipo)または、リチウムイオン(LiIo)を意味します。

2.カットオフ電圧(Cut Volt.: カットオフボルト)

1セルあたりのカットオフ電圧を設定します。実際には自動認識されたセル数のトータルの電圧でカットオフされます。HighとLowの差でモーターの時間は数秒から十数秒のびます。(電流値によって異なります)安全の為に、Highに設定する事をお勧めします。

High(ハイ): リポの場合は3.0V ニッカド/ニッケル水素は0.9V

Low(ロー): リポの場合は2.7V ニッカド/ニッケル水素は0.7V

3.カットオフタイプ(Cut type: カットオフタイプ)

カットオフ電圧に達した時のカットオフの状態を設定します。但し、ハードに設定してモーターへの電力供給がカットされた場合でもブレーキの設定がoffに設定されている場合には、カット後も風力でプロペラは回転し続けます。

Hard(ハード): 瞬間にモーターへの電力供給をカットします。

Slow(スロー): 徐々にモーターへの電力供給を下げっていきます。

4. ブレーキ(Brake: ブレーキ)

モーターコントロールスティックをいっぱい下げた時にモーターにブレーキをかけるか、かけないかを設定します。折りペラを使用している場合にはブレーキをかけないと折りたたみません。標準のプロペラを使用してもブレーキをかけないと空転しますので、ブレーキをかけた時よりも空気抵抗は大きく滑空距離は短くなります。ダクトドファンの場合はブレーキをかけた方が着陸時のブレードの損傷を防げます。

On: ブレーキをかける

Off: ブレーキをかけない

5. 進角(Timing: タイミング)

電氣的にモーターに進角をつけた状態に設定します。進角を進める事によりモーターの出力はあがります。同時に消費電流も増え、発熱量も大きくなります。消費電流は場合によって約20%も増える場合があります。進角を進める場合には、必ず電流値を計測してください。

過電流は、ESCの破壊やバッテリーにダメージを与える場合があります。

Stand(スタンダード): 進角は0度です。6極までのインナーローターにお勧めします。

Advan(アドバンスド): 約5度の進角がついた状態。12極以上のアウターローターにお勧めします。

※注: タマゾーのアウターローターブラシレスモーターは、12極または14極です。(2007年4月現在)

6. 出力カーブ(Output: アウトプット)

多くのブラシレスモーターは、モーターコントロールに対してリニアな出力ではありません。中間点をブーストアップする事により、リニアに近い出力カーブに設定します。この特性はモーターによって異なります。タマゾー以外の一部モーターで、逆の特性の物も存在します。

Stand(スタンダード): 50%のスティック位置で約60%の回転数、約40%のパワーです。

Boost(ブースト): 50%のスティック位置で約80%の回転数、約50%のパワーです。

設定方法：

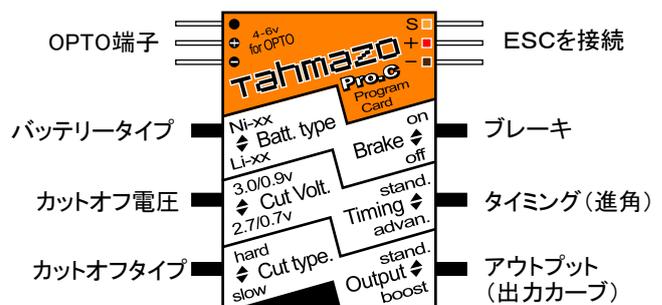
- 6個のスライドスイッチを希望の設定位置にセットします。
- ESCをモーターに接続します。
- ESCのサーボコネクタを方向を間違えないようにプログラムカードに接続します。
- スイッチがOFFになっている事を確認して動力用バッテリーをESCに接続します。
※OPTOバージョンの場合は、動力用バッテリー以外に別途4~6Vの受信機電源をカードに接続する必要があります。
- スイッチをONにするとピープ音が1回鳴ります。モーターが正しく接続されていないとピープ音は鳴りません。
インナーロータータイプの場合は、ピープ音が小さく聞き取りにくい場合があります。
- スイッチをOFFにし、動力用バッテリーを外します。必ずバッテリーの接続を解除してください。
- ESCのサーボコネクタをプログラムカードから外します。
- ESCのサーボコネクタを受信機のモーターコントロールチャンネルに接続します。

禁止事項：

- バッテリーを逆接しないこと。
- 分解しないこと。
- 水などに濡らさないこと。

保障及び免責事項について：

初期不良のみ補償の対象となります。購入より7日以内に弊社までご連絡ください。メールまたはFAXでもOKです。本製品を使用した模型によって生じた事故および不利益損害についての一切の責任は、使用者にあり、メーカー及び販売会社が責任を持つものではありません。



※OPTO端子: ESCの受信機用電源が外付けタイプの場合ここに4.8~6Vの電源をつなぐ必要があります。

修理について：

本製品は、輸入品のため修理には時間を必要とします。2ヶ月から6ヶ月の時間をみてください。水濡れや基盤の損傷がある場合は、修理が不可能です。修理が必要な場合は、直接弊社まで、商品と故障の内容を詳しく書いたメモを「郵便」でお送りください。修理費用は、切手800円分を商品に同封して弊社までお送りください。故障内容が詳しくない場合や修理代金が同封されていない場合には、修理は行われません。修理代金 Pro.Cプログラムカード 800円(税込)

(2007年6月27日現在)

輸入発売元: 株式会社OK模型

〒577-0808 東大阪市横沼町3-3-11

Tel: 06-6725-2031 Fax: 06-6725-2034

mail@okmodel.co.jp

本文の一部またはすべての記述について、株式会社OK模型の

承諾を得ずに無断で複製、複製することを禁じます。

© COPY RIGHT 2007 OK MODEL CO.,LTD.